

1
28. 9. 181300c
南スーダン派遣施設隊

南スーダン派遣施設隊 日々報告

第1708号

閲覧は関係者限定

用済み後破棄

報告項目

1 本文（要約）

- (1) 情 勢
- (2) 本日の活動成果
- (3) 明日の活動予定

2 別紙類（細部活動状況）

- (1) 本日の成果
活動概要
- (2) 明日の活動
 - ア 活動に及ぼす影響
 - (ア) 情 勢
 - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
 - (ウ) 総括（評価）
 - イ 活動命令
 - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令
（方針・指導要領・各部隊の任務）
 - (イ) 視察・来隊予定
 - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定

3 じ後の予定

4 情報共有事項

5 参考資料

- (1) 気 象
- (2) 暫定政府樹立までの主要結節
- (3) 予想シナリオ（状況推移）と
日本隊に及ぼす影響
- (4) 部隊配置状況
- (5) タスク現況
- (6) 警備の態勢

1 本文（要約）

凡例 赤字：変化事項

1 情 勢

(1) 全 域

ア 和平合意関連

和平合意は、キール大統領による閣僚及び顧問の指名や、タバン第1副大統領の台頭により、少しずつ進捗するものと思料。しかしながら、地域保護部隊の受け入れを、南スーダン政府が承認したものの、UNDPKO（国連PKO事務局）及び安保理は受け入れ表明後の議論が進捗していないことに懸念を表明しており、今後の武器禁輸等の制裁措置及び南スーダン政府側の反応には注視が必要

加えて、南スーダン国内外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認されるときともに、マシャル第1副大統領派の高官がSPLA-iO本部の所在するパガクへと戻ったとの報道もありSPLA-iO指導部の分裂及びマシャル氏の影響力の趨勢について注視が必要

イ その他の情報資料

北部においてSPLAとSPLA-iOの小規模な戦闘が再開、南部地方において、政府側勢力とSPLA-iO等との間での戦闘は継続しており、報復及び一般犯罪は継続するものと思料。また、マシャル氏の国外逃亡により大規模な部隊移動及び戦闘の公算は低下していると思料。また、マシャル氏の回復及び今後の発言の如何によっては、戦闘の活発化は否定できない状況にあるものと思料

加えて、UNDPKO及び安保理からUNMISSマンドートの妨害に関する懸念が表明されるときともに、南スーダン政府側からはDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-iOの救助支援に対する不満が示されており、対UN感情の変化には注意が必要

(2) ジュバ市外

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせてはいるものの、ジュバ郊外で小規模なSPLAとSPLA-iOの戦闘、また、武装集団による車両への襲撃事案が生起しており、これに伴う襲撃等が発生した地域へのSPLA等による増援及び報復が発生していることから、注視が必要であるとともに、昼間の移動についても引き続き危険が伴う。

(3) ジュバ市内

市内は平穏な状態に戻りつつあるものの、経済は低迷（1\$=84SSP）し犯罪等が発生しやすい状態であるとともに、UNハウス近傍における射撃事案の継続やUNハウス近傍を徒歩で移動する銃を携行したSPLAの増加が確認されており犯罪又は検問での発砲への巻き込まれには注意が必要

UNDPKO及び安保理からUNMISSマンドートの妨害に関する懸念が表明されるとともに、南スーダン政府側からはDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-IOの救助支援に対する不満が示されており、対UN感情の変化には注意が必要

(4) ウガンダ

2016年2月の大統領選及び5月の野党党首の収監以降は、大規模な暴動等は首都カンパラにおいては確認されていないものの、7月中旬の野党党首の出所以降、野党党首支持者と警察との間で小規模な衝突が首都カンパラにおいても発生しており、集会等の実施場所周辺では注意が必要

また、治安はアフリカの中では比較的良いものの、強盗、窃盗等の一般犯罪の発生が確認されており、夜間の単独外出や昼間でもスラム等への立ち入りは危険を伴う

(5) 活動に及ぼす影響

宿営地においては、夜間の周辺での射撃による流れ弾、IDPの移送に伴う小競り合いへの巻き込まれ及び疾病罹患の可能性があり注意が必要

また、ジュバ市内においては、デモへの巻き込まれ、ハラスメント及びSPLAによる検問周辺での流れ弾には注意が必要

なお、UNハウス周辺においては射撃及び銃を携行し徒歩で移動するSPLA兵士が確認されていることから近傍での活動には警戒が必要

3 本日の活動成果

(1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、バングラエ兵中隊コンテナ輸送を実施する。

また、各種整備を実施し、装備品等の可動率の維持・向上を図る。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内における給水活動（成果：12t）

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

施設器材小隊等をもって、UNハウス地区におけるバングラエ兵中隊コンテナ輸送

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

a 隊本部をもって、XXXXXXXXXX及びジュバ市内における経路偵察

b 情報班をもって、UNトンピン地区における情報収集

(イ) 業務調整

なし

(ウ) 宿営地内活動

a 本部付隊をもって、宿営地維持管理業務

b 各部隊毎、宿営地内における施設、車両、器材整備等を実施

(I) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊本部による取材対応及び記者送迎

(キ) 副隊長によるUNハウス地区における現場指導

エ 表敬等

共同通信記者による隊長取材

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

3 明日の活動予定

(1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区内及びUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫増設、弾薬庫北側道路移設及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区及びUNハウス地区における給水活動

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNハウスメインゲート道路補修

第1施設小隊をもって、UNハウス地区におけるメインゲートの道路補修

b UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁の構築

c UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊及び施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫の増設

d UNハウス地区弾薬庫北側道路移設

第3施設小隊及び施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫の北側道路の移設作業

e UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内における退避壕の構築

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

a 情報班等をもって、UNトンピン地区内及びジュバ市内における情報収集活動

b 隊本部等をもって、ジュバ市内及び[REDACTED]における経路偵察

(イ) 業務調整

隊本部等をもって、UNトンピン地区内及びUNハウス地区内における業務調整

(ウ) 宿営地内活動

本部付隊をもって、宿営地管理業務

(I) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊本部等をもって、UNトンピン地区におけるSSMBへの参加

(キ) 隊本部等をもって、UNトンピン地区におけるUNバス返納

エ 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

1 本日の成果

別紙第1「活動概要」
別紙第2「活動成果」

活動概要（UNトンピン地区）（1／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	その他	給 水	補給班	0800～ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
②	その他	給 水	補給班	0900～ 1200	ネパール歩兵中隊 エチオピア歩兵大隊	3	給水車×1、小型×1	
③		情報収集	情報班		UNトンピン内			
④		記者送迎	隊本部 (広報)	0900～ 1200	メインゲート	2	ランクル×1	
⑤		臨時工兵課タスク	器材小隊 隊本部 (広報)	別示	UNトンピン内			

活動概要（UNトンピン地区）（2／7）

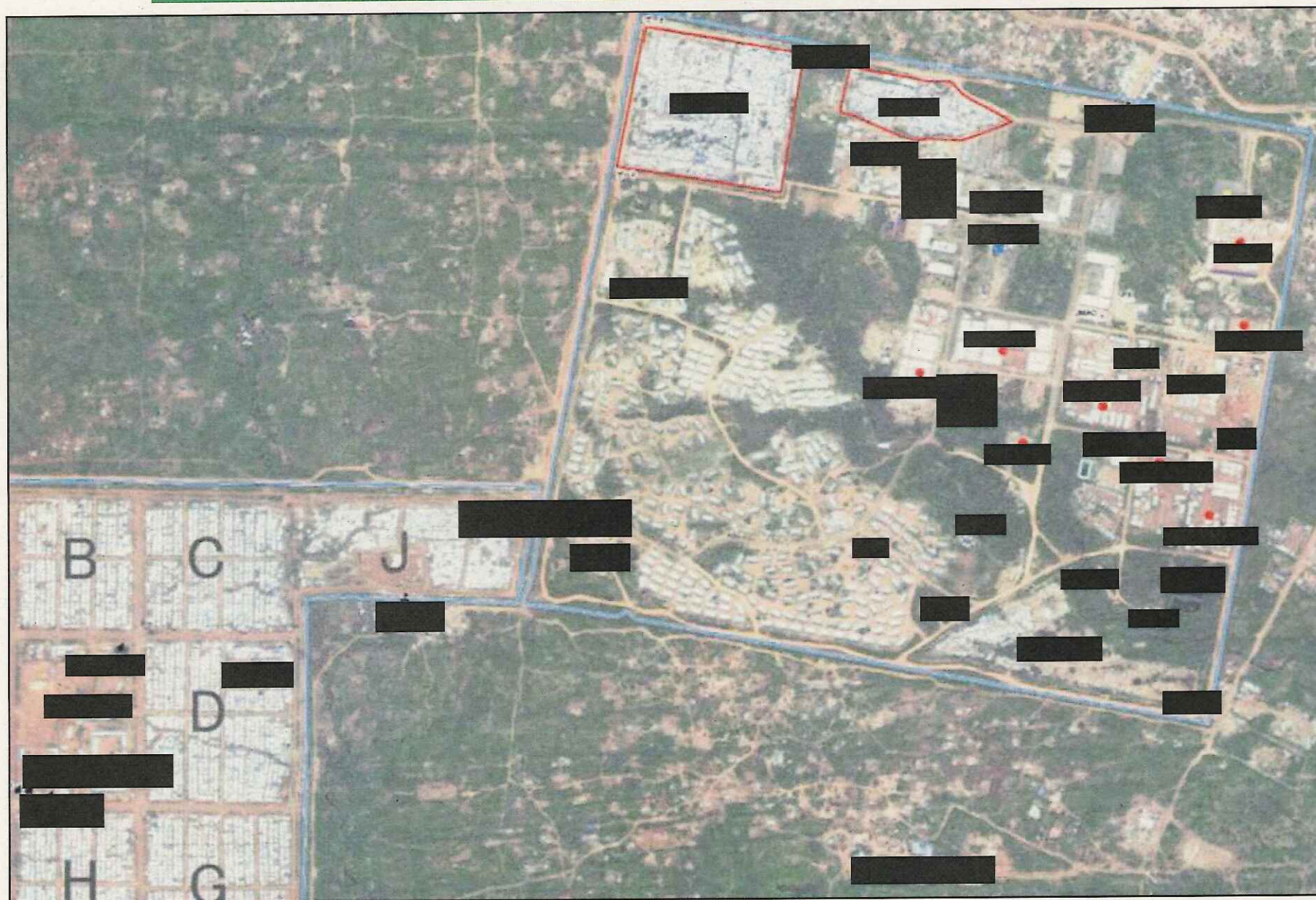


③	情報収集
⑤	臨時タスク

活動概要（UNハウス）（3／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	バングラ工兵中隊 コンテナ輸送	器材小隊 隊本部 (広 報)	0730～ 1500	バングラ工兵中隊	13	高機×2、トレーラ×3 ※ 水、食糧1日分携行	
②	その他	副隊長現場指導	隊本部 (S-3)	0720～ 1500	バングラ工兵中隊	6	ランクル×1、高機×1	

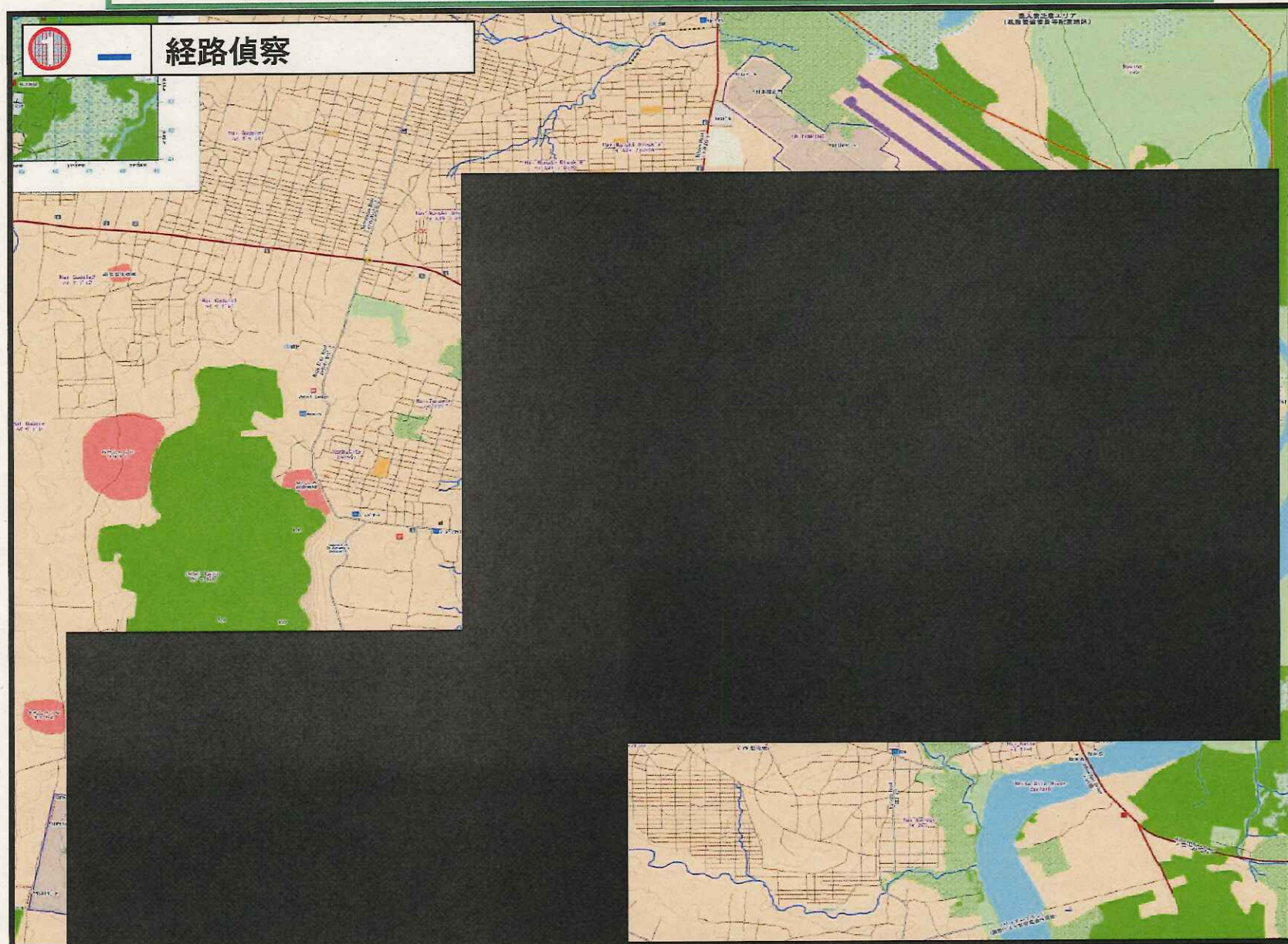
活動概要（UNハウス）（4／7）



活動概要（ジュバ市内）（5／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2)		ジュバ市内			

活動概要（ジュバ市内）（6／7）

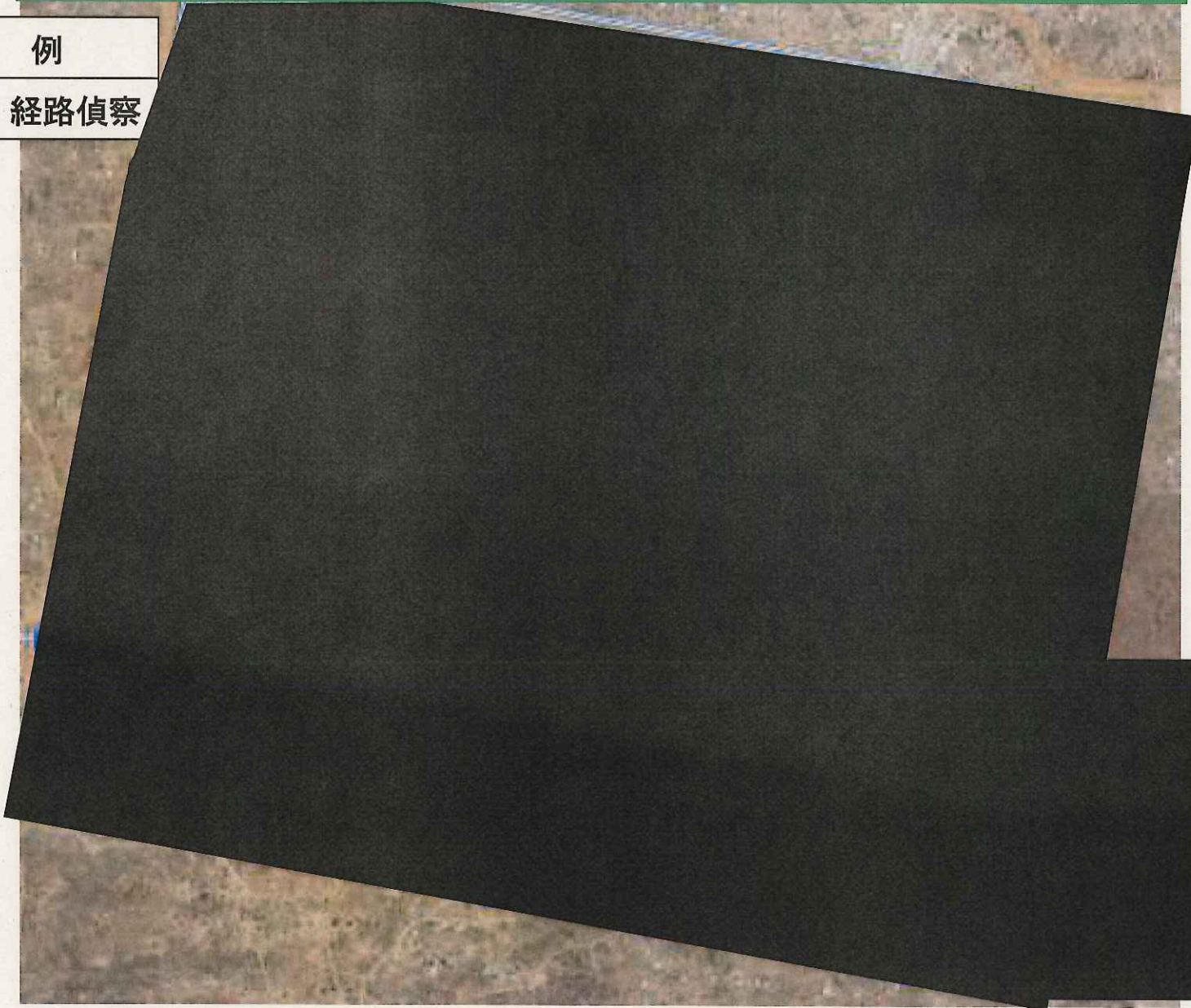


経路偵察（UNハウス）（7／7）

凡 例



経路偵察



2 明日の活動

- (1) 活動に及ぼす影響
 - 別紙第3 「情 勢」
 - 別紙第4 「装備品等現況」
 - 別紙第5 「患者受診状況」
 - 別紙第6 「人員現況」
 - 別紙第7 「総括（評価）」
- (2) 活動命令
 - 別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」
 - 別紙第9 「視察・来隊予定」
 - 別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

1 南スーダン全域の情勢

(1) 和平合意履行に関する情報

■ 新規事象なし

(2) 和平合意不履行に関する情報

■ 新規事象なし

(3) その他入手した主要な情報資料

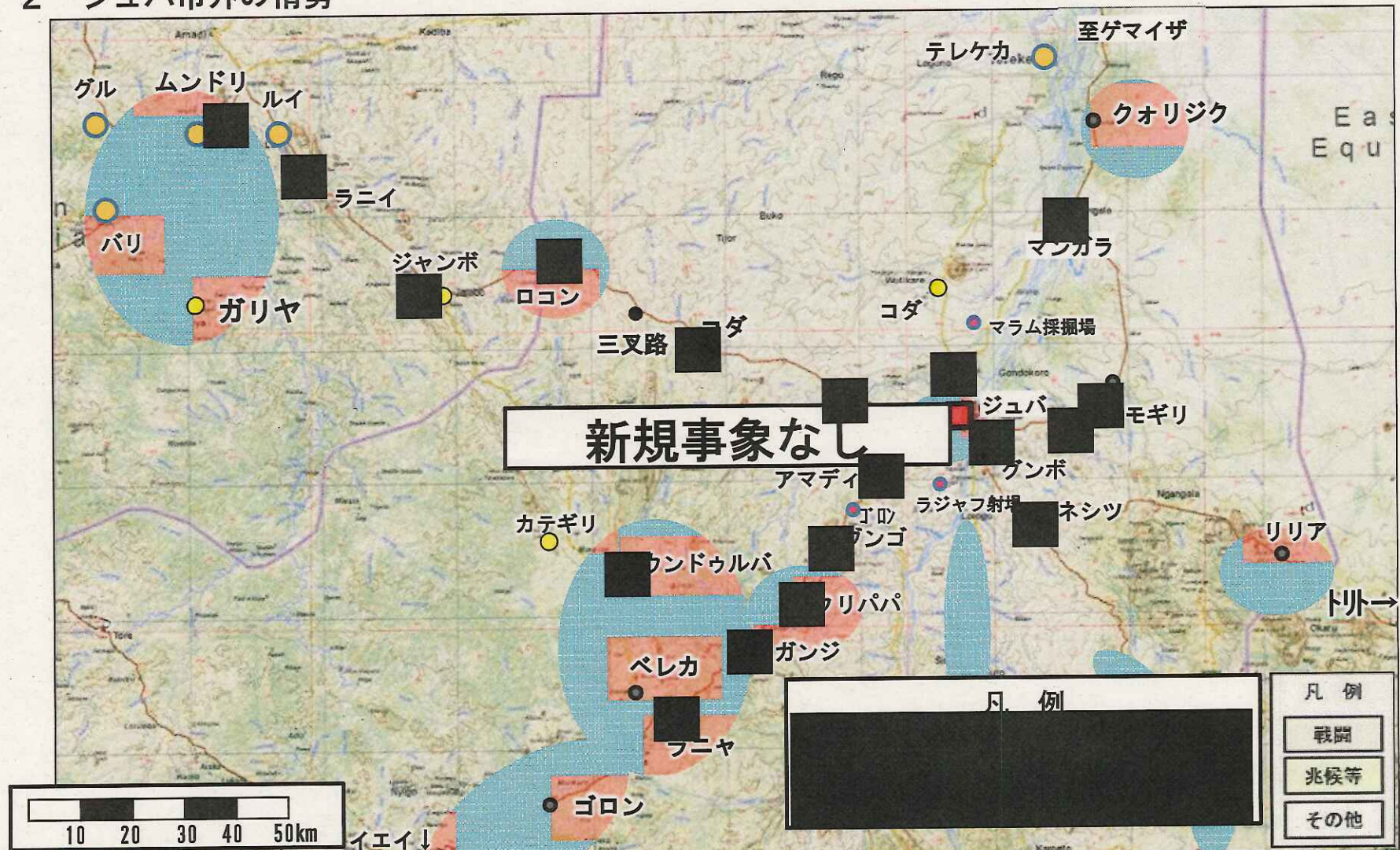
- 17日、ジュバのPOCサイトに所在するIDPからなる支援団体SSISCO※は、「何名かのPOCサイト内のIDPが16日に生起したジュベルの検問所襲撃に関与しており、UNは武装した犯罪者をPOCサイト内に匿っている。」という政府報道官の主張を否定した模様

※ South Sudan Internally Displaced Persons Civil-Society Organization:南スーダンIDP市民社会団体

(17日 RadioTamazuj “Displaced advocacy group denies attack on gov-position”)

→ 16日の検問所襲撃を巡り、SPLA側はIDP及びUNMISSに対して不信感を抱いており、UNMISSに対するハラスメントの及びPOCサイト周辺における発砲の増加等に注意が必要

2 ジュバ市外の情勢



評 価

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせているものの、ジュバ郊外、特に南部においては戦闘及びSPLA-Oに関係しているとされる勢力が確認されており、郊外での活動には重大な影響を及ぼすとともに、戦闘地域のジュバ方向への移動に注視が必要

3 ジュバ市内の状況 1

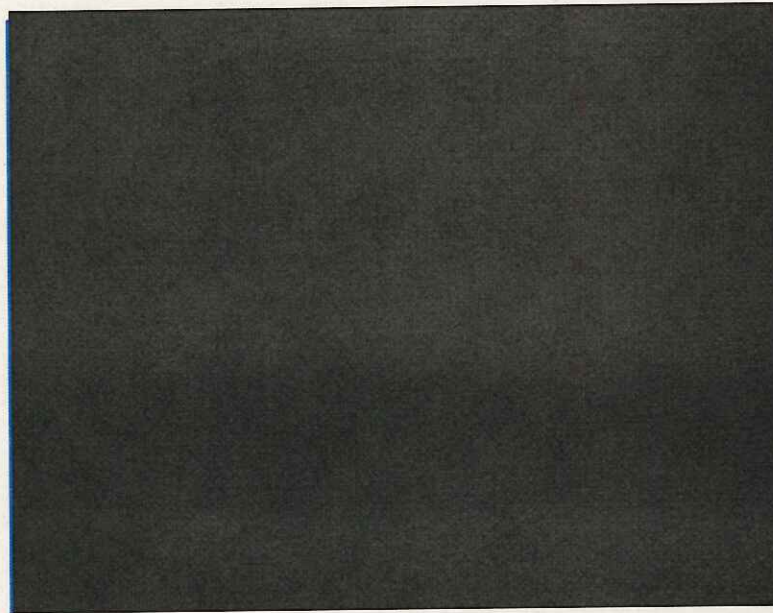
- 18日0045頃、宿营地南西方向1Km以上
射撃音1発確認 (18日 派遣施設隊)
- 18日0124頃、宿营地北方向1Km以上
射撃音9発確認 (18日 派遣施設隊)
- 夜間は、引き続き治安が不安定であり、流れ弾
には注意が必要



評価

市内は一部平穏な状態に戻りつつあるものの、市民の生活は厳しく犯罪等は発生しやすい状態であり、夜間における宿营地周辺の射撃、UNハウス周辺の治安状況に注意が必要

4 UN トンピン内 I D P の状況

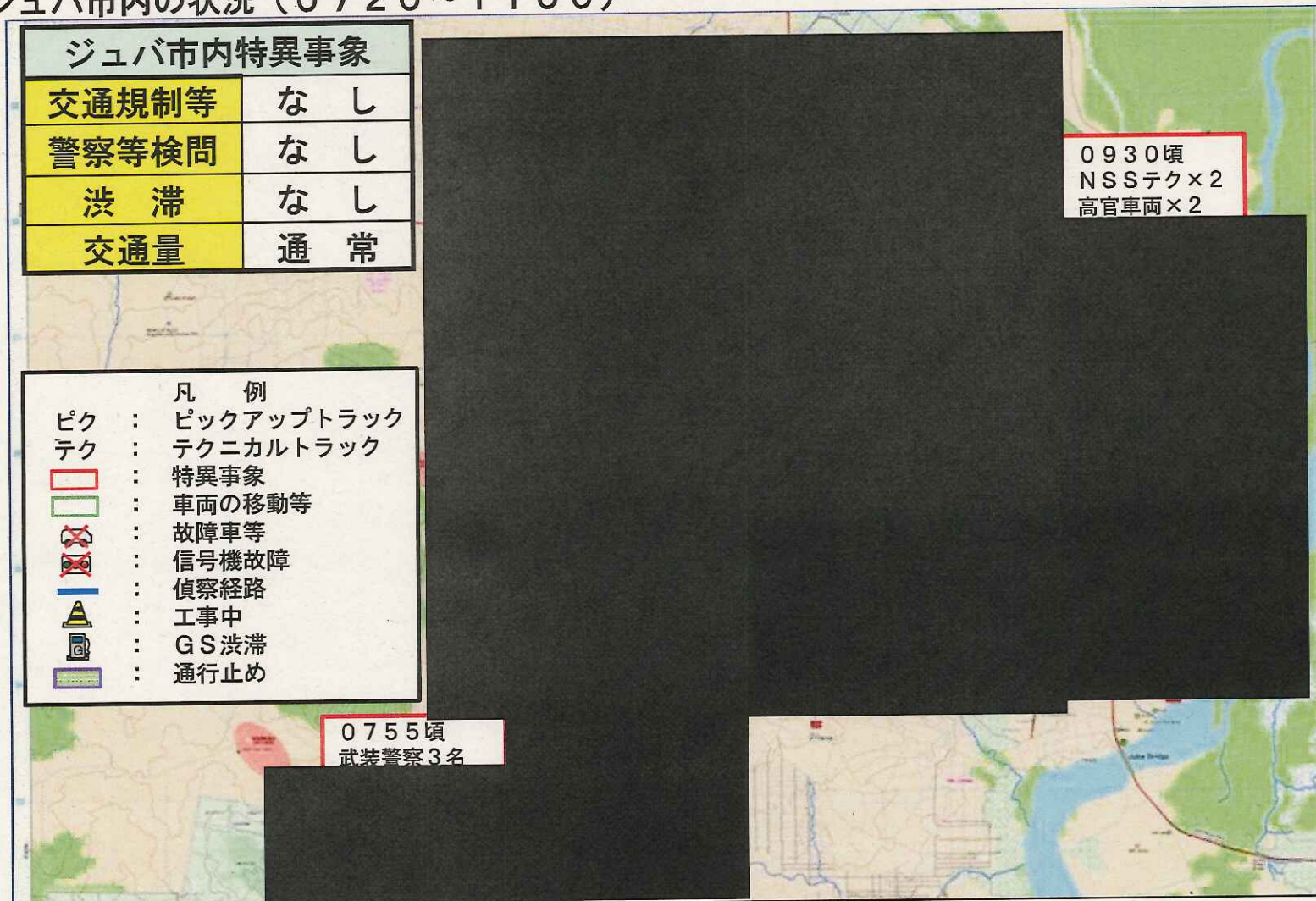


評 価

等には注意が必要であるとともに、強制的な I D P の移動に伴う UN M I S S 職員と I D P との小競合
及び水や食糧等を目的とした夜間の宿营地内への侵入
いへの巻き込まれには注意が必要

情 勢 (6/7) / Situation

5 ジュバ市内の状況 (0720~1100)



評 価

市内における全体的な警備強化等の状況は見られなかった。
交通量及び市民の移動は普段通りの休日と同様であり、車両数等は少ないものの車両運行には引き続き注意が必要

情 勢 (7 / 7) / Situation

24

別紙第 3 - 7

地 域	天 気	気 温		湿 度		降水量	備 考
		最 低	最 高	最 低	最 高		
ジュバ	晴れ	2 1℃	3 7℃	3 3%	8 2%	0 mm	
カンパラ	晴れ	1 7℃	3 2℃	4 7%	9 5%	0 mm	

主要装備品等現況／Equipment Status

25

別紙第4-1

9月18日1300c

区 分	可 動 率	状 況	処 置
火 器	100% ■■■■■	な し	
車 両	100% ■■■■■	な し	
施 設	100% ■■■■■	な し	
通 信	100% ■■■■■	な し	
需 品	100% ■■■■■	な し	
衛 生	100% ■■■■■	な し	
その他		150KVA発電機 (逆浸透浄水装置用) オルタネータ不良	部品請求実施 →■■■■■ 予備の100KVA発電機を使用

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

26

別紙第4-2

9月18日1300c

区 分		品 名	総 数	取 得	返 納	保 管
弾 薬	B L	9mm普通弾				
		5. 5 6 mm普通弾				
		5. 5 6 mmリンク				
	T R	9mm普通弾				
		5. 5 6 mm普通弾				
		5. 5 6 mmリンク				
	計					
打ち殻	9mm打がら薬きょう					
	5. 5 6 mm打がら薬きょう					
計						

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

27

別紙第4-3

喫食者数：353名（戦力回復-32名）

9月18日1300c

区 分	品 名	取 得	消 費	現保有量	維持日数	備考（処置）
糧食等	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型				
		市販型				
		アルファ米				
		UN非常用糧食				
	耐 久 品	米				
		副食パック				
	UN食材	生 鮮				
		冷凍・耐久				
	現地調達	生 鮮				
		冷 凍				
	そ の 他	加熱剤				
燃 料	COE	UN軽油(発電機)				
	NOE	軽油（調達品）				
		灯油（調達品）				
		ガソリン(調達品)				
水	飲料水					
	海水淡水化装置（浄水）					

第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

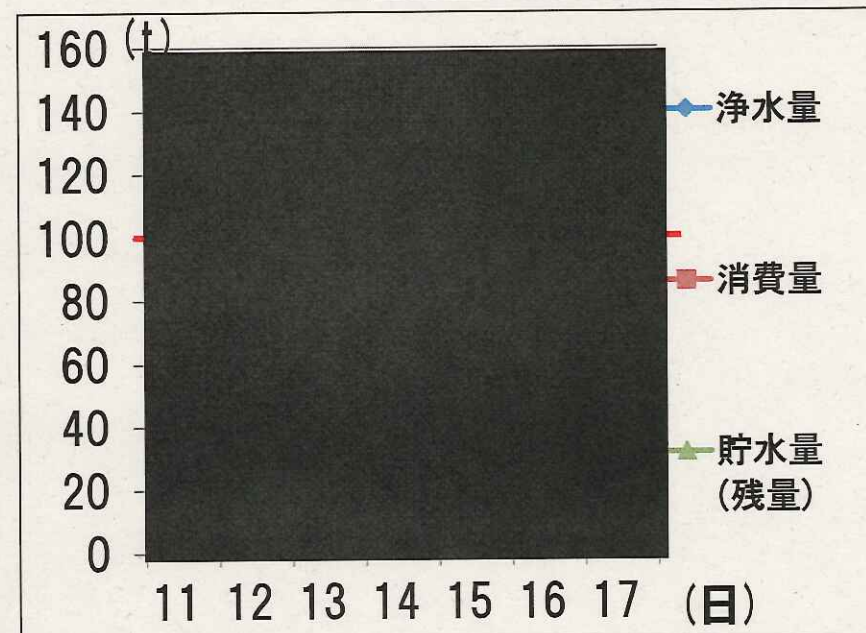
28
別紙第4-4

9月18日1300c

【H28.9】（10次要員）

凡例 — 消費量の目安ライン

曜	日	浄水量	消費量	貯水量 (残量)
日	11			
月	12			
火	13			
水	14			
木	15			
金	16			
土	17			



他国供給先（前日実績）		供給量
タスク	UNハウス	
	トランジット	2
タスク外	ネパール F P U	
	ネパール歩兵中隊	
	エチオピア大隊	
	バングラ河川隊	
合 計		2

【評 価】

第4井戸の故障復旧後、取水量は安定傾向を保っている。

再度、砂の埋没により故障となる可能性があるため、**第5井戸の早期着手による対応**が必要である。

また、**逆浸透装置用の発電機の故障は、予備発電機で対応可能であり、当面は浄水能力への影響はない。**

※ 貯水の危険水位：

(注) 日々の消費量が を超える日が で続いた場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危険水位を下回る可能性もある。その場合はシャワーや浴槽、洗濯の使用を制限する。

患者受診状況

受診患者計

2名

9月 17日1800c
~9月 18日1800c

所属等／Section	傷病者数	疾患名／Disease	備考
本部付隊	1名		
第3施設小隊	1名		

人員現況／Personnel Status

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353	32	321	○国連休暇32名 (9/15~20)	

宿営地待機人員

区 分	人員数
待機人員	

凡例 赤字：強調 青字：不在者

総 括 (Assessment)

項 目		兆候上	発生する公算
情 勢	宿营地	I D Pの侵入	8/5~バングラ大隊との間の道路夜間閉塞
		流れ弾	8/25, 31, 3, 7, 13, 14, 18 近傍での射撃（特に夜間）
	UNトンピン	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表团来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ）
		I D Pとの小競合い （マシャル派、タバン派）	8/30 IDPとFPU、ウォリア等の小競合い
		I D Pに対する攻撃への巻き込まれ	
		流れ弾	7/11~昼間の発生なし
		物品盗難	8/11, 30, 9/3, 5, 7, 8 窃盗犯の逮捕
		疾病罹患	8/5, 30 コロナ患者は減少傾向
	UNハウス	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表团来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ）
		I D Pの流入又は侵入	
		流れ弾	9/15 銃を携行し徒歩で移動するSPLA
	#1POCサイト	I D Pとの小競合い（マシャル派、タバン派）への巻き込まれ	
	#3POCサイト	I D Pデモ	7/27 食糧と女性の権利要求デモ
		I D Pとの小競合い （マシャル派、タバン派）	8/31 #3POCサイトでマシャル派による平和的デモ
		疾病罹患	7/13 疾病による死者発生、死体放置

総括(Assessment)

32
別紙第7-2

項 目		兆候上	発生する公算
情 勢	ジュバ市内	ハラスメント	8/18 UN報道官がUNがマッハ氏の輸送を支援したことを発言 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/15 治安部隊の再展開の実施及び検証支援の期限 不明 警察学校の卒業式
		反UNデモ	8/22 地域保護部隊に関する一定の譲歩、米からの資金援助 8/29 地域保護部隊の任務等が不明な段階では同意できず 8/30 高官ゲートでUN介入反対の横断幕 8/31 UNMISSとのワークショップ 期限 8/31 カスタムマーケットでの呼掛け 9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ） 9/14 UNMISSマデート実施状況等報告
		流れ弾	8/12~U交差点で検問
	ジュバ郊外 （ロコ）、ラニャ、トト、 マナガラ）	戦闘への巻き込まれ	
		ハラスメント	
		武装強盗への巻き込まれ	

活動の分析及び評価

活 動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
宿営地活動	I D Pの侵入		
	流れ弾		
UNトンピン活動	反UNデモ		
	I D Pとの小競合い		
	I D Pに対する攻撃への巻き込まれ		
	流れ弾		
	物品盗難		
UNハウス活動	疾病罹患		
	反UNデモ		
	I D Pの流入		
	流れ弾		
#1 POC サイト	I D Pとの小競合いへの巻き込まれ		
#3 POC サイト	I D Pデモ		
	I D Pとの小競り合い		
	I D P内の小競合いへの巻き込まれ		
	疾病罹患		

活動の分析及び評価

活 動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ市内の 活動及び通行	ハラスメント		
	反UNデモ		
	流れ弾		
ジュバ郊外 活動 (ロコ)、ラニヤ、 トリ、マガラ)	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	武装強盗への巻き込まれ		

ジュバ市郊外での戦闘は小康状態にあるものの、UNハウス周辺での散発的かつ単発的な射撃の発生及び銃を携行したSPLA兵士が確認されるとともに、IDPが火器を保有している可能性は否定できず、巻き込まれ及び流れ弾が同地域周辺で発生する可能性が高い。

特に、

や現地雇用のUN職員の拘束も発生しており、ハラスメントには注意が必要

また、IDPとの接触においては疾病への罹患に引き続き注意が必要

さらに、ジュバ市内においては昼間の治安は改善傾向にあるものの、一部地域で主に夜間に銃犯罪が発生していることから流れ弾に注意が必要であるとともに、UNトンピン内ではIDPが近傍に所在しており、作業間の盗難、POCサイトへの移送に反対するIDPとUN職員との小競合い及びマシヤル派とタバン派の諍いが発生した場合の巻き込まれには注意が必要

また、UNDPKO及び安保理からUNMISSマンドートの妨害に関する懸念が表明されるとともに、南スーダン政府側からはDRCでのUNによるSPLA-iOの救助支援に対する不満やUNMISSが犯罪者をPOCサイト内に匿っているという疑念が示されており、対UN感情の変化には注意が必要

加えて、ジュバ南部での戦闘の継続、コダ周辺でのSPLAの増強等、イエイ道及びグデレ道沿いの戦闘には注視が必要

総 括

36

別紙第7-6

評 価 (総括)	・ 宿営地内及びUNトンピン内活動は通行時に小競り合いへの巻き込まれに注意する他、IDPによる影響が小であり処置事項を徹底して活動可能 ・ ジュバ市内の移動・活動は、空港・検問によるハラスメントの可能性はあるものの、それ以外の地域におけるハラスメントの可能性は低く、各歩兵大隊のパトロール情報及び自隊の経路偵察により、移動時間、移動経路の指定など処置を事項を徹底して単車での活動可能 ・ UNハウスにおける活動は、UNハウス北側における射撃事案、流れ弾及びIDPによる投石の可能性があり、処置事項を実施することで活動可能であるが、UNハウス西側における活動は、最近の射撃事案発生個所に比較的近傍であるため、車両による防護準備が必要 また、イエイ道、グデレ道沿いでの戦闘の状況及びUNハウス地区近傍における発砲状況によっては、前進時期、活動中止、宿営地への撤収等の統制が必要	
処置・対策	IDPの侵入	
	IDPとの小競合い	
	物品の盗難	
	疾病罹患	
	流れ弾対処	
	IDPデモ対処	
	SPLA等によるハラスメント	
	戦闘への巻き込まれ	

明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する活動命令
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定
(CO/DCO/CSM Schedules)

9月19日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊活動命令

1 情勢報告参照

- 2 (1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区内及びUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫増設、弾薬庫北側道路移設及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) ア 活動警備レベル（基準）

(ア) UNハウス地区

- a メインゲート レベル■■■（メインゲートの外柵外は、レベル■■■）
- b ハウス西側外柵沿い レベル■■■
- c #1POCサイト南側 レベル■■■
- d ハウス南側弾薬庫地域 レベル■■■

(イ) UNトンピン地区

- a メインロード旧IDPゲート西側 レベル■■■
- b ルワンダ歩兵大隊地域 レベル■■■
- c その他 レベル■■■

(ウ) ジュバ市内

- a 空港地区 レベル■■■
- b zone 1（ジュバナバリ） レベル■■■（メインゲート広場は、レベル■■■）
- c zone 2（ハイアラマット） レベル■■■
- d zone 3（ハイニムラタラタ） レベル■■■

イ 宿営地警備 ■■■■■■■■■■

3 (1) E q P t (施設器材小隊)

ア 3名を3 E P tに差出

イ P t (一)

UNトンピン地区退避壕構築、状況により臨時工兵課タスクの実施

(2) 1 E P t (第1施設小隊)

UNハウス地区メインゲート道路補修

(3) 2 E P t (第2施設小隊)

UNハウス地区西側外壁構築

(4) 3 E P t (+) (第3施設小隊)

+ 3名 / E q P t

UNハウス地区弾薬庫増設及び北側道路移設

(5) S e c P t (警備小隊)

宿営地警備、同行警備、巡回警備及び

(6) H Q U (本部付隊)

宿営地維持・管理活動、UNハウス地区・トンピン地区給水活動及び

(7) M I S e c (情報班)

ジュバ市内及びUNトンピン地区における情報収集

(8) G u a r d S e c (警護班)

警護準備

(9) M P S e c (警務班)

経路偵察及び

活動概要（UNトンピン地区）（1／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区 退避壕構築	器材小隊	0800～ 1600	UNトンピン	20	小型×1、中型×1、大型×1 油圧×1、ロードローラ×1	
②	その他	給 水	補給班	0800～ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
③	その他	給 水	補給班	0900～ 1200	ネパールFPU	3	給水車×1、小型×1	
④	情 報	情報収集	情報班		UNトンピン内			
⑤	その他	業務調整（連絡）	隊本部 (S-3)	0930～ 1200	UNトンピン内	1		
⑥		業務調整（施設、連絡）	隊本部 (S-3)	0800～ 1600	UNトンピン内	6	小型×1	
⑦		業者対応	隊本部 (S-4)	0800～ 1600	メインゲート	2	小型×1	
⑧		広報活動	隊本部 (広報)	0740～ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑨		UNバス返納	隊本部 (S-4)	0900～ 1200	ディスパッチセル	5	小型×1、マイクロバス×2	
⑩		巡回警備	警備小隊	0745～ 1700	UNトンピン内全域	2	LAV×1	
⑪	施設	臨時工兵課タスク	器材小隊	別示	UNトンピン内			

凡例  UNタスク

活動概要（UNトンピン地区）（2／7）



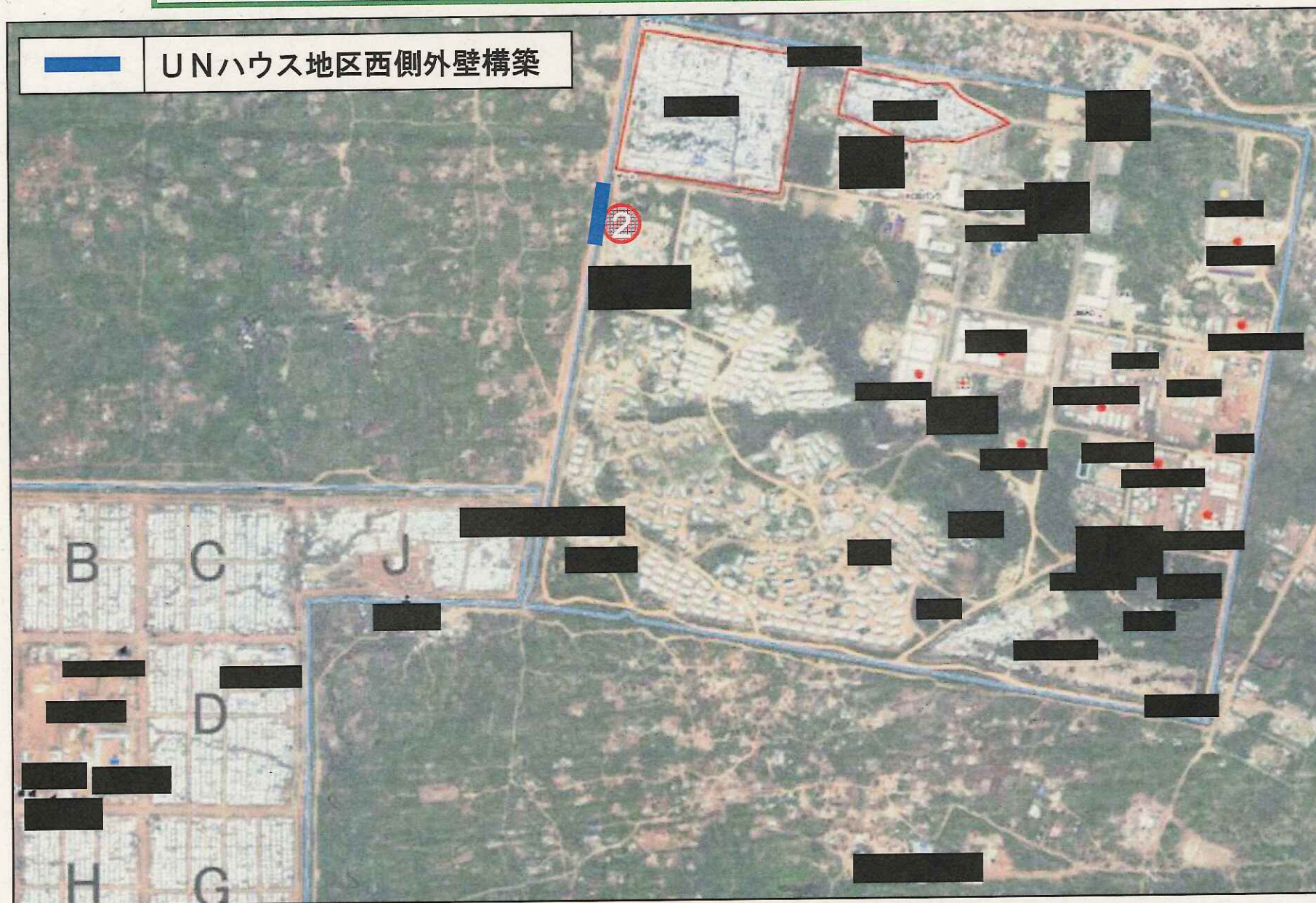
④	情報収集
⑧	広報活動
⑩	巡回警備
⑪	臨時タスク

活動概要（UNハウス地区）（3／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	メインゲート道路補修	1小隊	0745～ 1630	UNハウス	18	高機×3、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②		UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0746～ 1630	UNハウス西側	20	高機×3、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③		UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊	0747～ 1630	弾薬庫	11	高機×1、大型×3 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
④		UNハウス地区弾薬庫 北側道路移設	3小隊 器材小隊	0747～ 1630	弾薬庫北側	10	高機×1、大型×1 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
⑤	その他	業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0748～ 1200	工兵課	3	高機×1 ※ 水、食糧1日分携行	
⑥		広報活動	隊本部 (広報)	0748～ 1630	UNハウス	2	高機×1	
⑦		給水活動	補給班	0748～ 1200	ネパールFPU	2	給水車×1	

凡例  UNタスク

活動概要（UNハウス地区）（4／7）



活動概要（ジュバ市内）（5／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2) (警務班)		ジュバ市内			
②		情報収集	情報班		ジュバ市内			
③	その他	業務調整（広報）	隊本部 (広報) (S-3)	1300~ 1600	ユニバーサル	4	高機×1	
④		現地調達（会計）	隊本部 (S-4)	1400~ 1600	ジュバ市内	2	高機×1	

活動概要（ジュバ市内）（6／7）



活動概要（ジュバ市内）（7／7）

凡 例

	経路偵察
	移動禁止



視察・来隊予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
	視察・来隊者等なし	

隊長、副隊長の行動予定

別紙第10-1

	AM	PM	課業外
隊長			
副隊長			

最先任上級曹長の行動予定

別紙第10-2

	AM	PM	課業外
最先任 上級 曹長			

3 じ後の予定

別紙第11「全般活動予定」

9月 月間業務予定

		9月																																		
月 日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
曜		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金					
全般		蒙軍J4長来隊					5カ国意見交換会					韓国メダルパレード 副隊長出張(ボル)					隊朝礼 曹士朝礼 先任陸曹等会同					ORA点検 #1部外講話					毎月点検 月例点検					隊朝礼				
		11次要員現地偵察					CRF監察官来隊					在エチオピア 防衛駐在官来隊					豪軍メダル パレード					ジュバサマーフェスタ					9月現況調査									
施設活動		給水活動																																		
		トンピン地区内排水整備																																		
		UNハウス地区西側外壁構築 UNハウス地区弾薬庫増設 メインゲート道路補修																																		
UN トンピン																																				
UN ハウス		#1POCサイト南側・東側ミフラム上蛇腹構築																																		
UN 施設外																																				
教育訓練		#1部外講話																																		
連絡調整		豪軍メダルパレード																																		
情報・保安		国連休暇前保全教育 情報保証個人面談 国連休暇前保全教育 国連休暇前保全教育 国連休暇前保全教育 国連休暇前保全教育 国連休暇前保全教育 毎月点検・月例点検																																		
人事・総務・ 厚生		メダルパレード大綱 功績調書大綱 UN日当請求 メダルパレード計画 ジュバサマーフェスタ 国連休暇前教育 国連休暇前教育 国連休暇前教育																																		
広 報		国連休暇前報道対応教育 共同通信表敬受け 国連休暇前報道対応教育 国連休暇前報道対応教育 国連休暇前報道対応教育																																		
後方・会計 ・輸送		11次要員とのVTC 交通安全運動 追送品受領 毎月点検 後方担当者会同 武器P/L提出 現況調査																																		
警務・法務		国連休暇前教育 国連休暇前教育 国連休暇前教育 国連休暇前教育																																		
衛生・医務		カンボジア病院交流会 衛生教育(メファキン内服) 衛生教育(メファキン内服) 衛生教育(メファキン内服) 衛生教育(メファキン内服) 臨時健康診断																																		
その他 (表敬等)																																				

4 情報共有事項

別紙第12「連携案件等情報」

連携案件等情報

1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練「#4さくらPJ」	MTC	実施の可否について再検討	MTC JICA	JICA帰国に伴い後の予定未定	
		フリーダムブリッジにおける 作業支援	・JICA ・大日本 土木	CRFにおいて実施の可否に ついて検討中	CRF JICA	CRFにおいて実施の可否を検討中	
2	国際機関等 連携案件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボル河川港 建設PJに伴う水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	●工兵課からタスク発出済み	UNOPS (※) (大使館)	● UNOPSに状況確認中	

※ UN Office for Project Services：国連プロジェクト・サービス機関)

凡 例 ◎： タスク化成立 ○： 自隊による実施 ×： 実行の可能性低 ー： 調整中

2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO 連携案件	なし			
	国際機関等 連携案件	なし			

5 参考資料

明度資料ジュバ/Lightness JUBA

日	曜 日	BMNT	日 出	日 没	EENT	月 出	月 没	月 齢
2016/9/12	月	0558	0643	1859	1944	1528	0254	11
2016/9/13	火	0558	0643	1858	1943	1620	0347	12
2016/9/14	水	0558	0643	1858	1943	1712	0441	13
2016/9/15	木	0557	0642	1857	1942	****	0535	14
2016/9/16	金	0557	0642	1857	1942	1804	0630	15
2016/9/17	土	0557	0642	1856	1941	1857	0725	16
2016/9/18	日	0557	0642	1856	1941	1949	0821	17
2016/9/19	月	0557	0641	1855	1940	2042	0918	18
2016/9/20	火	0556	0641	1855	1940	2137	1016	19
2016/9/21	水	0556	0641	1854	1939	2232	1114	20
2016/9/22	木	0556	0641	1854	1939	2328	1212	21

気 象 (週間) ジュバ/Weekly Weather JUBA

日(曜)		18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)
主要な活動					ウガンダ出張	
			UNの基盤整備			Gp カウンセリング
		国連休暇(3Gp)				国連休暇(4Gp)
Juba	天 気					
	気温(℃)	39 / 22	37 / 22	38 / 22	36 / 22	38 / 22
	降水確率	10%	20%	40%	20%	40%
	雨量	0mm	4mm	5mm	2mm	5mm
	評価					
Kampala	天 気					
	気温(℃)	32 / 16	29 / 14	32 / 14	34 / 16	34 / 18
	降水確率	70%	0%	0%	0%	0%
	雨量	10mm	0mm	0mm	0mm	0mm

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

評 価 Assessment

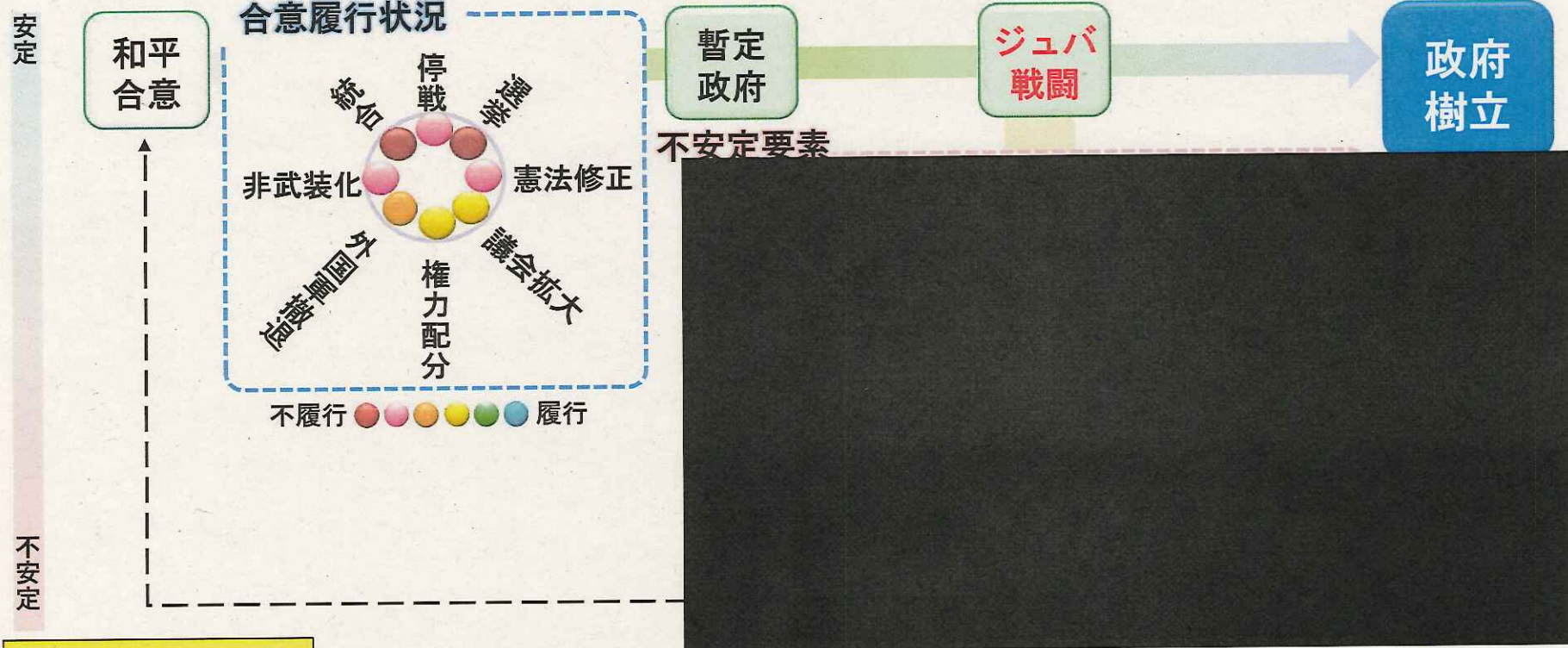
- 1 ジュバは期間を通じて不安定な天候が予想され、一時的に施設作業に影響を及ぼす可能性があり、注意が必要
- 2 ウガンダは、18日に降雨が予想され、安定しない見込み

予想シナリオと我に及ぼす影響／Expected Scenario & Effects

2015. 8

2016. 7

2018



我に及ぼす影響

関係悪化モデル

- ジュバでの衝突激化に伴うUN活動の停止
- 武力衝突・[]に伴う、活動の制限
- []による負傷者発生
- ジュバ市内での大量のIDPの発生
- チェックポイント警戒強化(私の移動制限)
- ウガンダからの物流の停止

和平成立モデル

- 治安改善に伴うUNマンドートの変更
- 少数派による新体制批判デモ
- 非武装化に伴う、市内犯罪の増加
- SPLAと地元住民との係争
- 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

セクターサウス内部隊状況（2016年9月15日現在）

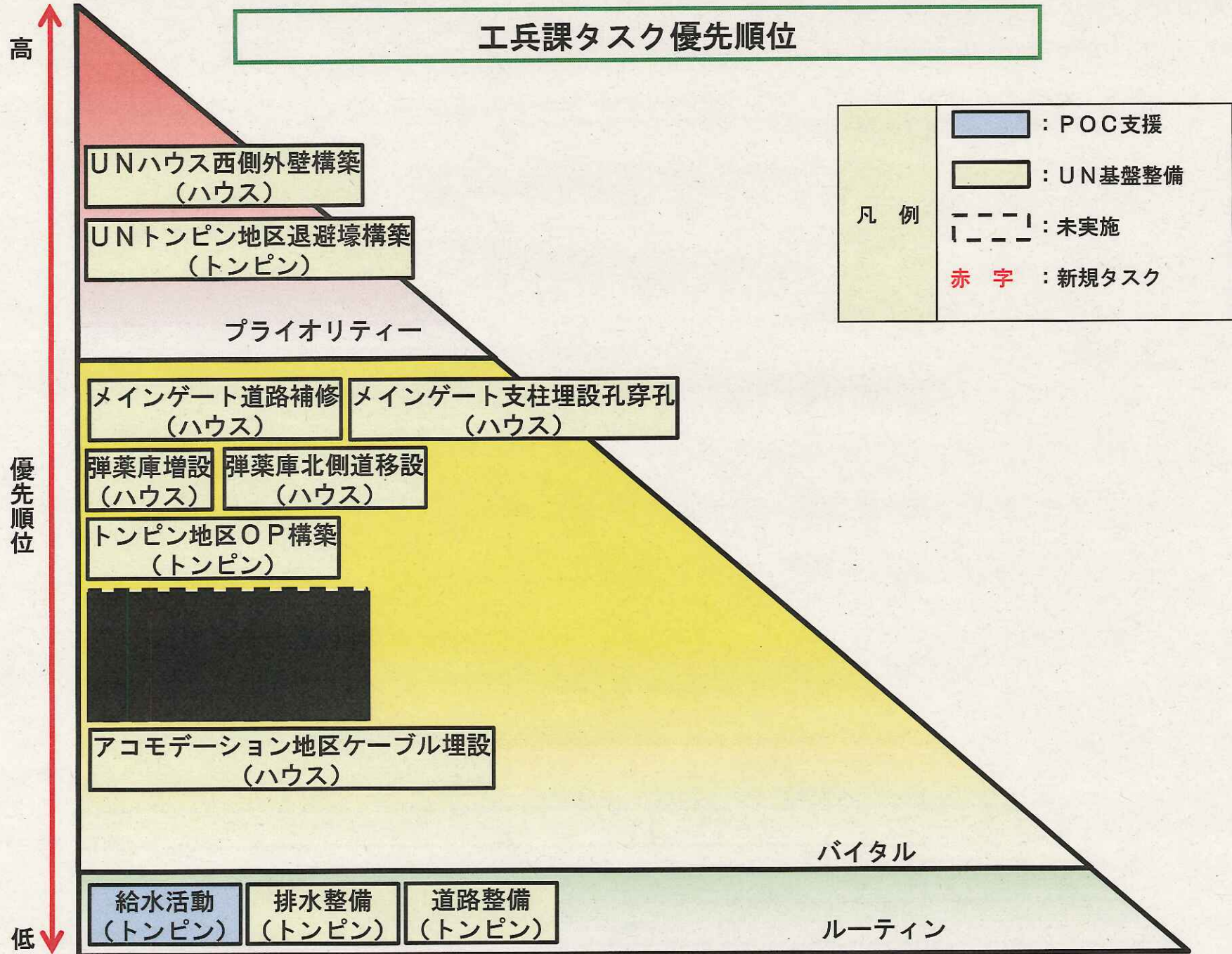
59



 エチオピア 歩兵大隊Ⅰ (本部:本部ジュバ)	 ルワンダ 歩兵大隊Ⅰ (本部:本部ジュバ)	 日本 施設部隊 (約350名:本部ジュバ)	 インド 歩兵大隊Ⅱ ※ (本部:本部ジュバ)
 ネパール 歩兵大隊Ⅱ (本部:本部ジュバ)	 ルワンダ 航空部隊 (本部:本部ジュバ)	 バングラデシュ 施設部隊: (本部:本部ジュバ) 河川部隊: (本部:本部ジュバ)	 エチオピア 歩兵大隊Ⅱ ※ (本部:本部ジュバ) 9/14ボル掃還予定
 中国 歩兵大隊 (本部:本部ジュバ)	 インド 通信部隊(本部:本部ジュバ) 燃料部隊(本部:本部ジュバ)	 カンボジア 憲兵隊:(本部:本部ジュバ) 医療部隊:(本部:本部ジュバ)	

 =増派部隊
  =後方支援部隊

工兵課タスク優先順位



9月18日タスク等現況（1／2）

61

凡 例	 : POC支援	 : インフラ整備	 : UN基盤整備	 : 国際機関等連携案件
-----	---	--	--	---

1 実施中

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
487	POC 支援	1	UNハウス 西側外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施 計画				
492	UN 基盤整備	2	UNトンピン地区 退避壕構築	UNトンピン	退避壕構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
398	UN 基盤整備	3	メインゲート道路補修	UNハウス	RCによる 道路補修	実施 計画				
470	UN 基盤整備	4	弾薬庫北側道路移設	UNハウス	道路移設	計画修正中				工兵課の指示 待ち
469	UN 基盤整備	5	弾薬庫増設	UNハウス	ヘスコ増設 外柵構築	計画修正中				
476	UN 基盤整備	6	トンピン地区OP構築	UNトンピン	ヘスコ構築 屋根構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
397	UN 基盤整備	7	メインゲート 支柱埋設孔穿孔	UNハウス	埋設孔穿孔	実施 計画				工兵課の指示 待ち
333	UN 基盤整備	8	アコモデーション地区 ケーブル埋設	UNハウス	埋設溝 掘削・埋設	実施 計画				工兵課の指示 待ち
325	UN 基盤整備	9	給水活動	UNトンピン	給 水					
471	UN 基盤整備	10	排水整備	UNトンピン	排 水					
459	UN 基盤整備	11	道路整備	UNトンピン	道路整備					

9月18日タスク等現況（2／2）

62

凡 例



: UN基盤整備

2 未実施

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
455	UN 基盤整備			UNハウス						
456	UN 基盤整備			UNトンピン						

タスク累計受領数（完了数）	タスク実施数（第10次要員）		
498 (483)	プライオリティー	14	
	バイタル	59	
	ルーティン	3	
	計	76	
		完 了	63
		実施中	11
		未実施	2

警備実施基準（宿営地外警備）

レベル	UNMISS 警報	事案事象（基準）		警 備	使用車両	車両運行	通 信	携行資 材基準
		UNMISS SOP	CRF					

暴行・デモ5～

発砲・窃盗5～

殺人1～

強盗1～

窃盗10～

殺人5～

強盗5～

窃盗15～

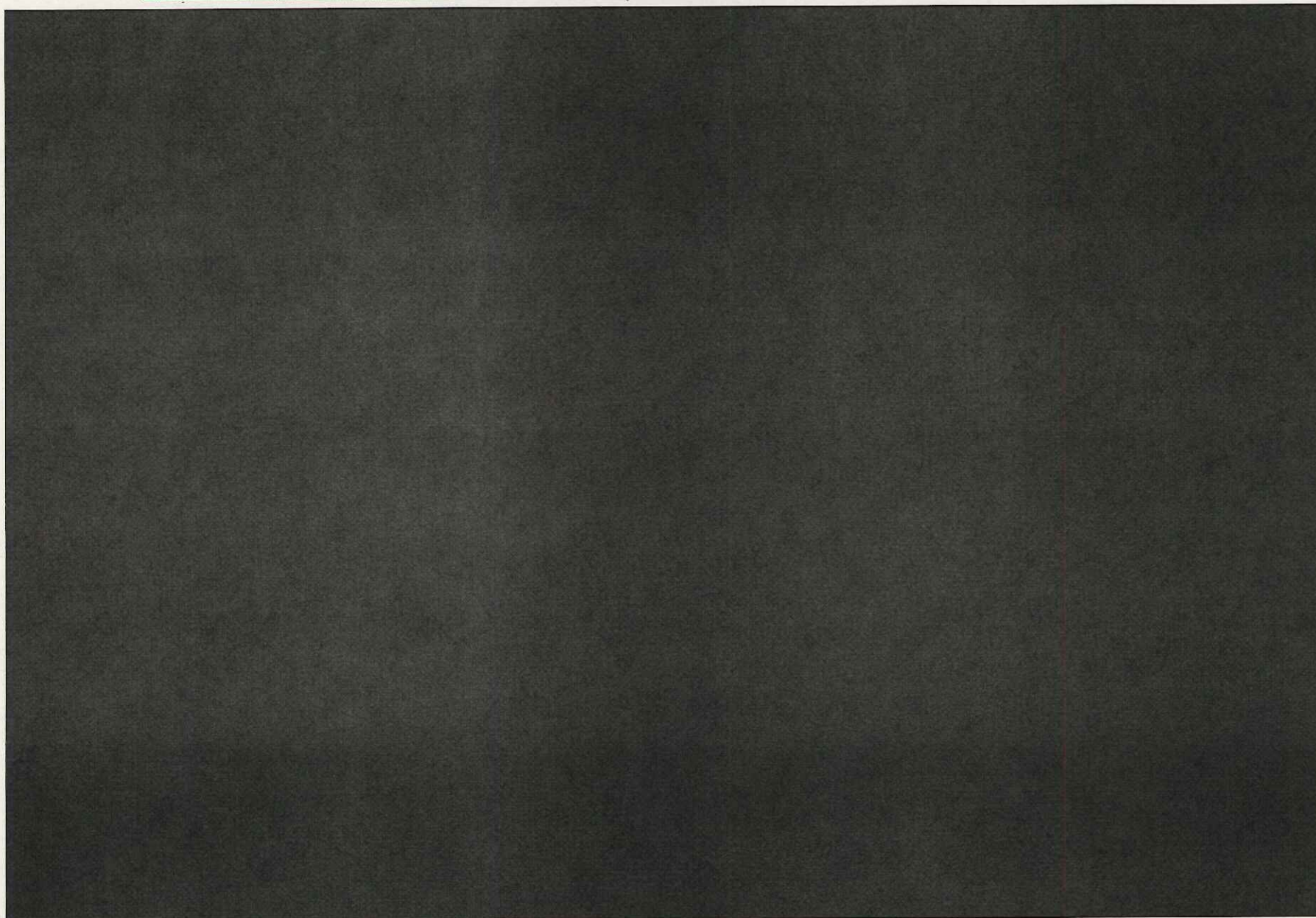
9.646
S-2

隊員服装・装備等基準

65

区 分	警備小隊	経路偵察に任ずる部隊	活動部隊 (警備、経路偵察除く。)
備考			

警備の態勢（）（9/18現在）



警備の態勢（）（9/18現在）

67」

